



『給食番長：島根県出雲弁版』 好学社

作・絵：よしながこうたく／翻訳：今井書店出雲店

【01】

キーン コ～ン カーン コ～ン

わんぱく小学校の 給食の時間が しまったげな。

【02】

どかん！ばしゃん！

「まいシチューは、オラにごせー！」

「きゃあ、番長やめれ」

【03】

「よっしゃ、だれんも やなもんなんか ねこわけしてしまって、
はやこと 遊びにいかこい！！ せいじ、はやことせ！

まさお、ほがみしちょーと おいてくぞ」

「うわあーい。またっしゃい番長さ～ん。

まさお、はやこと！」

「ええいっ！野菜やだけん、くわせの」

「オラも」「じゃ、オラも」

1年2組べったべったおおはいごん。

入学以来 まだいっぺんも 給食をしゃんとくっくらん。

【04】

だれんもが 昼休みで遊びにいったころ、
給食室では おばちゃんが 肩よせてほえていました。
「うっうっ、1年2組は またこげに残しとるよ…」
「もう、これで 3ヶ月ずっとだけん」
「番長って 呼ばれとる子が みんなをどまかいて…」
「その子を なんとかせんといけん」

【05】

次の日の給食の時間、おのればら 給食のおばちゃんやつは
1年2組の教室に のりこんだ。
「こらあ、あんたが番長かね！ しゃんとすわってくわっしやい！！」
「へっへへ～ん。やだ。オラ 牛乳もパンも くわせの！」
番長は、ちっただいゆうことをきかん。
「またっしやい 残いたら バチがあた一よ」
「こげな給食 だーが食べーか」

【06】

1年2組は、その日も いっぱい給食を 残いた。
「へっへへ。ほんなら 片付けも終わったけん、遊びに行かや」
「もう、なんぼ言っても 聞かせの…」
給食のおばちゃんやつの中から がいな涙が 出だいた。
そーから 次の日…

【07】

キーン コ～ン カーン コ～ン
いつものように 給食の時間が きた。
でも 給食室の前で だれんもがおおはいごんしています。
「なんだかいな！？せいじ、なんごとかね？」
「番長さん、あれ見さっしやい。給食のおばちゃんやつが
いえでしたげな…」
おばちゃんやつがおらんと
だれんものちゅーはんは くわれんくなってしまう。
「あ～～～ん」「びえええ～～～～～ん」
「番長が“やなもんなんかねこわけせ”なんていうから、
おばさんやつが 怒ったわね！」
「番長、どげすーててね！」「ことわりさな、番長！」
「どげぞしてよ、番長！」「番長！」「番長！！」

【08】

だれんもが 怒りだいた。けど番長は 自信満々。
「ふっふん。せわない、まかせとけ！
給食くらい、オラやつばっかでこっさえる。いかこい、まさお！」
「がんば～か」

「せいじ！」 「まかせーだわ、番長！」
「たかふみ！」 「おっけえ、番長！」
「おばちゃんやつよか まい給食 つくーわね ふっふふふ」

【09】

「せいじ！ 今日のごっつおはなんかね！？」
「え、えーっと、ビーフカレーとひじきのサラダだわ！」
「よし、まさお。肉もってこい！！」
「うわ～、もたいよ。番長！」
「そーれ、せいじ！ 魚でだしと一ぞ！」
「さすが番長さん、あたまいー！」
「たかふみ！ かくし味に アップルだ！」
「わかった、番長！」
「うおおおお！！！」
トントントントントントントン！！
番長は、おぞいやな勢いで
がっしょがけで切りまくっていきます。

【10】

「どうりゃああ～～！！」
6 1 2人分なんて朝飯まえだけん！
せわいて せわいて 具をいれろー！」
ませで、ませで、ませくって～～！！」
「番長！ かつこいー！」

【11】

ついに 番長たちの給食が できたげな。
だれんもが はねくって おおよろこびです。
「さあ！ くわっしゃい」
「わーい。さすが番長、まさげな！！」

【12】

ガッダン ガダン
あれ？ あれあれ？ だれんもがすわーとこからたてった。
「どげしたことだ！？ みんな！？」
番長は、おべてしまいました。
「まんない、まんないよ～～」
「こげな給食なんて ごっとくわれん」
「あ～～～ん」 「びえええ～～～～ん」
「くわれん？ オラやちゃ、おまえたちのために
がっしょがけで こっさえたがねー」

【13】

下校時間をすぎて、あたりは どんぐらになってきました。

「こげなことだなかったに…

オラの好きなもの いっぱい入れたに……」

「番長さんの包丁さばきは どげによかったに」

「でも、くってごさな…」

「ねえ、番長。明日はどげすーだ？」

「明日かぁ…」

「おばさんやつ…戻ってこんかな…」

【14】

日が暮れて おおなべ、食器をゴシゴシゴシゴシ。

もう、番長たちは いまにもほえーやな。

そのとき…ガチャリ

「やっと わかったかね？」

「あ！ その声は！？」

「おばちゃん！」

【15】

「おばさんやつも だれんもに ねこわけされると

悲しいんだよ。まさげに食べてもらえるやに

がっしょがげで 給食をこっさえとーわね」

「それにね、給食に入っとーもんは、元気におおきくるなるのに
じよーなもんばかりなんだよ。

だけん みんなが残すと おばさんやつは あんじーわね…」

【16】

「そげだったかね！」

「おばさん いままでのことはこらえてね。ほんにだんだん」

「いーけん。いーけん」

「明日からは いっぱいくって おおきくなーだわね」

「オラ 大きんなって、おばさんのムコさんになーわね！」

「けえ、番長ったら。うふふふふ」

夜の給食室に わらーごえがこだましました。

【17】

そーから 次の日。

1年2組の机のうえには、いすこにならんだまさげな給食がいっぱい！

えすこに すわって 給食番長の合図にあわせて、

お手手をあわせて、だれんもいっしょに

いっただっきまーす！

